

あと楽勝!

鹿教組始良伊佐支部
高教組始良伊佐支部
県教研アトラクション
実行委員会 文責F・H
2006年11月7日発行

アトラクション大成功 第7号

11月3日は、1時から本番会場の甲陵高校でのリハーサルでした。10名ほど参加できないリハーサルでしたが、いない人の分まで台詞をカバーして、通し練習ができました。ステージの上で、劇・群読・歌を通して練習するのは、3回目。大丈夫かなと不安ばかりでしたが、今となっては、焦っても意味がない。

夜は、前夜祭。明日があるというのに、役作りのために？遅くまで議論した役者もいたとか…。そう言えば、当日かなりお疲れもよりの役者さんもいました。一方では、明日のためにと早く寝すぎて、4時半に目が覚めて困ったという人も。

さて、4日本番は、8時から最終リハーサル。この時初めて全員がそろいました。緊張の中、本番では、こまごまとした失敗もありましたが、練習の成果が十分発揮できました。

皆さんから大絶賛を受け、嬉しくもほっとするメンバーでした。感想の一部を載せてみます。

歌や劇をCDやDVDにする予定です。



アトラクションには、心の底からエネルギーをもらった。ありがとう。

改めて、自分がまず声をあげていくことの大切さを感じた。子どもに、また話していきたい内容でした。

厳しい現実の中で、落ち込むことの多い日々ですが、元気ももらった。アトラクションすばらしかった。

久しぶりに県教研に参加しました。お疲れモードの自分にカツを入れるためという気持ちもありました。アトラクションの最後の合唱、心に響きました。

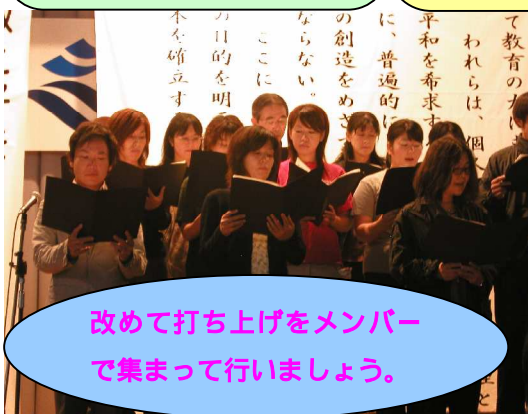
「流されることなく」、始良伊佐支部の仲間の熱い思いが伝わってきました。

忙しい忙しいが口癖の日常で、胸につきささる「流されることなく」でした。構成劇、最後の歌すばらしかった。CD化を望みます。

アトラクション、大変素晴らしかったです。教基法改悪・憲法改悪の問題性、共謀罪の危険性という難しい問題をユーモアをまじえて演じてくれました。最後の合唱は、「なかま」の力を感じ、感動的でした。

最後の歌、すごく心に響きました。じいちゃんの言葉、「人を殺すことが愛国心なのか。」が印象的でした。

「だまされただけ」と、皆言いそうですね。悪いのは自分じゃないと。笑えない。近い将来を見るようでした。



改めて打ち上げをメンバーで集まって行いましょう。

アトラクションは、非常によく構成されていた。名優たちの演技やニュース番組等、とても良かった。(声が後ろまで届いたのかな?)

アトラクションは、いろいろ工夫され、わかりやすかったです。劇のような世界が実現したらと思うとぞっとします。

2年ぶりの県教研参加。やっぱり県教研はいい。アトラクションもよかった。家族で話し合う場面が良かった。

「流されることなく」の構成劇に心が揺さぶられました。歌声がまだ耳に残ってます。